

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」 .....

# たまちゃん通信

令和2年1月発行 119-3

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町10番1号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 保育園児や6支部などが参加

### 和歌山で第9回お手玉交流会を開く

和歌山のお手玉の会(森勝代会長)は、令和元年11月16日(土)、河北コミュニティセンターで、第9回お手玉遊び交流会「とどけよう お手玉のぬくもり」を開きました。交流会には、和歌山のお手玉の会をはじめ、神戸お手玉の会、西宮お手玉の会、草津・家の光おじゃみグループ、大阪お手玉の会、京・村人お手玉フレンドなど6支部、そして日ごろ和歌山支部が指導をしている栄谷保育所の園児、県立図書館お手玉教室のみなさんなど90人が参加しました。



交流会は、11人の園児による童謡「まつぼっくり」を歌いながらの、かわいい演舞でスタートしました。つづいて園児から、両手2個ゆりと、片手2個ゆりの披露がありましたが、この片手2個ゆりを、まったく失敗しないで、平気で70回以上続ける男の子がいて、会場からは驚きの歓声が上がり、みなさん

が大きな拍手を贈っていました



県立図書館のお手玉教室のみなさんも、片手2個ゆりや両手3個ゆりなど、日ごろの練習成果を発表しました。その上達した成果に、会場から惜しめない拍手が贈られ、それに笑顔で応えていました。(写真右：保育園児のかわいい演舞、左：タオルを使っの新しいお手玉送りの紹介)。

つづいて、神戸お手玉の会みなさんが、「チューリップ」や「さんぽ」を歌いながらの演舞や、「ずいずいずっころぼし」をヨーヨーお手玉で踊ったり、お手玉を使った新しい遊びを紹介しました。新しい遊びについては、各支部のみなさんがお互いに学び合い、体験し合ってマスターに努めていました。

最後は、親子連れなど参加者全員が、大きなお手玉を投げて受けたり、ペットボトルで作った道具でのお手玉交換、ストッキングと針金のハンガーを使ったラケットでのお手玉遊びなどを楽しみました。